

## 研究所報

# 活動報告

1. 以下の通り、創価大学平和問題研究所運営委員会を開催した。

【開催日】2022年11月22日16:30（オンライン）

※以下の事項について報告、審議し、了承された。

- ①2022年度の活動について
- ②2023年度の活動計画について
- ③2023年度予算について

2. 以下の通り、研究所員会を開催した。

【開催日】2022年5月18日（水）16:45（オンライン）

※以下の事項について審議し、了承された。

- ①2022年の研究活動について
- ②紀要第37号発刊について

3. 以下の通り、難民問題研究会を開催した。

【日 時】2022年6月7日（火）15:00

【会 場】平和問題研究所

【テーマ】「難民問題の今日的課題」

【報告者】久保眞治氏（元 UNHCR 駐日代表）

4. 創価大学、韓国・慶南大学、台湾・中国文化大学の3大学による国際会議「ピース・フォーラム」を2022年11月18日にオンラインにて開催した。(ホスト校は慶南大学)  
プログラムは以下の通り。

## Peace Forum 2022

### **The U.S.-China Strategic Competition and Its Impact** -Perspectives from South Korea, Japan and Taiwan-

#### Opening Ceremony

- Greetings from the host: Park, Jae Kyu (President of Kyungnam University)
- Opening Remarks: Suzuki, Masashi (President of Soka University)
- Opening Remarks: Chao, Chien-min (Dean of the College of Social Sciences, Chinese Culture University)

#### **Session I “Perspective from South Korea”**

Moderator: Dr. Lee, Byong-Chul (Kyungnam University)

- Presentation: US-China Competition and Impact on East Asia: Perspective from Korea

Dr. Choi, Young-jun (Kyungnam University)

Discussant: Prof. Dr. Koide, Minoru (Soka University)

Discussant: Dr. Huang, Rong-Yang (Chinese Culture University)

#### **Session II “Perspective from Japan”**

Moderator: Dr. Luckhurst, Jonathan (Soka University)

- Presentation: The positive consequences of superpower détente: The case of Swedish-North Korean normalization in 1973

Dr. Hanssen, Ulv (Soka University)

Discussant: Dr. Kim, Dong-Yub (University of North Korean Studies)

Discussant: Dr. Chia-yin Wei (Chinese Culture University)

**Session III “Perspective from Taiwan”**

Moderator: Dr. Yang, Philip (Chinese Culture University)

- Presentation: US-China Competition and Its Impact on East Asia: An Analysis of Leaders' Discourse

Dr. Wang, Shun-Wen (Chinese Culture University)

Discussant: Dr. Shin, Bongkil (University of North Korean Studies)

Discussant: Dr. Hanssen, Ulv (Soka University)

4. 以下の通り、難民研究講座（第9回 Soka Global Perspectives）を開催した。

【日 時】 2023年1月26日（木）13:00

【会 場】 AW404 ※オンライン配信

【テーマ】 Pathways to rebuilding Ukraine’s economy from the present to post-war

【講 師】 Olga Kupets, Policy Professor, Kyiv School of Economics

5. 別掲の通り、平和講座（共通科目「平和と人権」（春期）・「環境と開発」（秋期））および創価高校「平和学入門」への出講を行った。

## 2022年度春期「平和と人権」(平和講座)実施状況

No.	日付	講師 / テーマ
1	4月8日	玉井秀樹教授 (文学部・平和問題研究所所長) ガイダンス 「平和と人権を学ぶ」
2	4月15日	玉井秀樹教授 (文学部・平和問題研究所所長) 平和学への招待 I—戦争と平和
3	4月22日	玉井秀樹教授 (文学部・平和問題研究所所長) 平和学への招待 II—核兵器の時代と平和学
4	4月29日	石井秀明教授 (平和問題研究所) 軍縮・開発・平和 (1)
5	5月6日	石井秀明教授 (平和問題研究所) 軍縮・開発・平和 (2)
6	5月13日	井手華奈子准教授 (教育学部) ジェンダー、マイノリティー、人権
7	5月20日	【平和講座/難民研究講座】 UNHCR 川内敏月氏 難民問題について考える ～ UNHCR の人道支援と一人ひとりにできること～
8	5月27日	【平和講座】「21世紀の戦争と核兵器の危機」 アレクサンダー・ハラシ博士 (「国際平和と理解」理事長) 「核戦争の脅威と核軍縮」 アスラ・トーヤ博士 (ノルウェー・ノーベル委員会 副委員長) 「ノーベル平和賞と平和への道」
9	6月3日	【難民研究講座】 葛木文湖助教 (平和問題研究所) 移民・難民問題と多文化社会 (1)
10	6月10日	【難民研究講座】 葛木文湖助教 (平和問題研究所) 移民・難民問題と多文化社会 (2)
11	6月17日	井手華奈子准教授 (教育学部) 平和教育 (1)
12	6月24日	井手華奈子准教授 (教育学部) 平和教育 (2)
13	7月1日	佐々木論教授 (看護学部) 貧困と健康からみる人間の安全保障 (1)

14	7月8日	佐々木論教授（看護学部） 貧困と健康からみる人間の安全保障（2）
15	7月15日	玉井秀樹教授（文学部） リフレクション 「現代世界の平和問題」

## 2022年度秋期「環境と開発」（平和講座）実施状況

No.	日付	講師 / テーマ
1	9月16日	玉井秀樹教授（文学部・平和問題研究所所長） ガイダンス「環境と開発を学ぶ」
2	9月23日	久米川宣一准教授（理工学部） 生物多様性と自然環境保全のために
3	9月30日	高木功教授（経済学部） 国連2030アジェンダにおける LNOB（誰一人置き去りにしない） の理念と私たちの生き方
4	10月14日	有里典三教授（通信教育部） 地球環境問題の基本構造とは何か
5	10月21日	創価大学「世界市民教育シンポジウム」開催記念講演会 オダリ・マスミ博士（ナイロビ大学） ジム・ガリソン博士（バージニア工科大学教授）
6	10月28日	有里典三教授（通信教育部） 新しい環境倫理の確立にむけて：地球憲章の理念と特徴
7	11月4日	有里典三教授（通信教育部） 誰が地球環境問題を解決するのか： 変革の主体者をどう育てるか
8	11月11日	近貞美津子准教授（経済学部） 食糧問題を考える
9	11月18日	掛川三千代准教授（経済学部） 持続可能な開発と国際協力（1）
10	11月25日	掛川三千代准教授（経済学部） 持続可能な開発と国際協力（2）
11	12月2日	【平和講座】国際熱帯木材機関（ITTO） シャーム・サックル事務局長 SDGs 達成への ITTO の取り組み

12	12月9日	【平和講座】 UNDP 駐日代表事務所 近藤哲生代表 人新世の脅威と人間の安全保障—地球との連帯で SDGs 達成を
13	12月16日	玉井秀樹教授（文学部・平和問題研究所所長） 平和学の課題としての人間の安全保障 — パンデミックとウクライナ戦争を超えて
14	12月23日	朝賀広伸教授（法学部） 環境法と環境マネジメント
15	1月13日	玉井秀樹教授（文学部・平和問題研究所所長） リフレクション「現代世界の平和問題」

## 創価高校「平和学入門」出講状況

No	日付	担当者	テーマ等
1	5月6日	玉井秀樹教授 (文学部)	紛争解決学 — ウクライナ戦争を考える
2	6月3日	小出稔教授 (大学院国際平和学研究科)	隣の国との平和学：日韓関係を考える
3	6月17日	葛木文湖助教 (平和問題研究所)	移民・難民の人権と平和
4	6月24日	佐々木論教授 (看護学部)	人間の安全保障と生命の格差
5	9月16日	久米川宣一准教授 (理工学部)	生物多様性と自然環境保全のために
6	10月7日	玉井秀樹教授 (文学部)	21世紀の核兵器の問題 — 平和学への招待 —
7	10月28日	高木功教授 (経済学部)	ポストコロナにおける私たちの生き方を考える
8	11月4日	近貞美津子准教授 (経済学部)	SGDs と農業・食料
9	11月11日	杉本一郎教授 (国際教養学部)	WHY NATIONS FAIL? — アセモグル、ロビンソン理論の妥当性を一緒に考えよう —
10	1月13日	朝賀広伸教授 (法学部)	よりよい地球環境をめざして